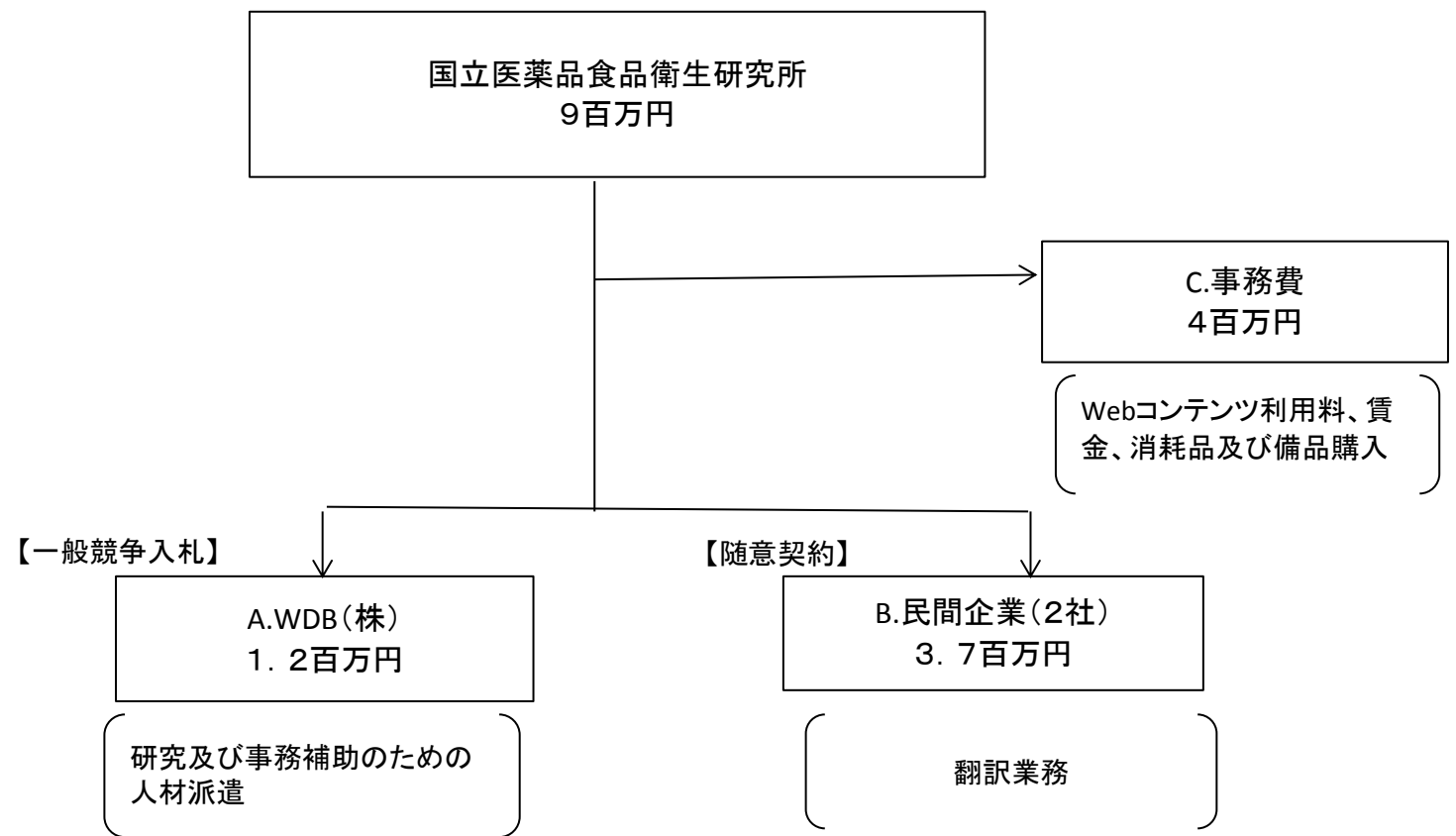


平成25年行政事業レビューシート

事業名	化学物質による緊急の危害対策を支援する 知識情報基盤事業費		担当部局	国立医薬品食品衛生研究所		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	総務部 会計課		岡村 真一		
会計区分	一般会計		政策・施策名	XI-1-1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大規模な化学物質事故や化学物質テロに対応するため、有害化学物質のヒト健康影響に関する情報を収集・分析し、効率的な情報発信及び検索システムを構築することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	化学物質に起因する緊急危害対応に必要な情報の収集・蓄積・評価を行い、これらの情報を緊急時の化学物質安全性に関わる全ての関係者(医療・公衆衛生関係者、行政担当者、企業担当者)が必要な時に迅速かつ容易に活用できるようホームページで提供する。 ①有毒物質の毒性、物性、被害事例等に関する国内外の情報の収集・調査を行う。②米国AEG(急性暴露ガイドライン濃度)情報の翻訳・編集・蓄積と効率的活用法に関する研究を行う。③毒物劇物取締法データベース等のデータ更新及び管理を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	9	9	9	8	8	
	執行額	9	9	9				
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	ホームページの毒劇物関連サイトへの年間アクセス数	成果実績	アクセス数		約10万件	約10万件	約10万件	約10万件
		達成度	%		100%	100%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	毒劇物の新規評価物質の評価文書の作成。また、毒劇物約500項目以上のデータベースの更新	活動実績 (当初見込み)	新規評価文書数 (総ページ数)		8(約800ページ) (8)	8(約800ページ) (8)	8(約800ページ) (8)	- (8)
		算出根拠		化学物質の毒劇物妥当性評価には多くの背景資料・情報を収集、調査、評価、解析する必要があるが、単位(文書数)あたりの必要経費は異なっており、単純な平均値から費用対効果を測ることは適当ではない。				
単位当たりコスト	-							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	試験研究費	8	8					
	計	8	8					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	ホームページへのアクセス数は年間約10万件を数え、専門家による信頼性の高い文書として、企業関係者をはじめ、広く一般に利用されている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	毒劇物は、毒劇物取締法により指定されるため、その評価には独立性・中立性が必要とされることから、国の機関が行うべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	大規模な化学物質事故や化学物質テロに対応する等のための事業であり優先度が高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	少額随意契約の対象金額を超える案件については、一般競争入札を実施し、競争性を確保した。また、随意契約の場合であっても複数者から見積を徴収し、最廉価格の者と契約を締結した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	真に必要な経費のみに支出している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	事業目的達成のために効率的な方法で実施しており、また毎年度成果も着実にあげていることから、他の手段と比較して、実効性は高いと考えられる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	毒劇物の新規評価物質の評価文書数の実績は約800ページで、見込に見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	毒劇物ホームページへは年間10万件のアクセスがあり、関係者(医療・公衆衛生関係者、行政担当者、企業担当者)に広く活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検結果	<p>・HPへのアクセス数は年間約10万件を数え、関係者(医療・公衆衛生関係者、行政担当者、企業担当者)から信頼性の高い重要な情報源として需要が大きいため、引き続き現在の水準を維持していく必要がある。</p> <p>・執行管理表により支出先及び使途等について管理を行い、経費の適切な執行に努めている。</p>					
	外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業は、医薬品食品、化学物質の研究に必要な経費であり、本事業の必要性及び執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	588	平成23年	535	平成24年	474

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.WDB(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
試験研究費	研究及び事務補助業務に係る人材派遣業務	1.2			
計		1.2	計		0
B.(株)メディア総合研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
試験研究費	翻訳業務	2.8			
計		2.8	計		0
C.一般社団法人 化学情報協会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
試験研究費	Webコンテンツ利用料	1.6			
計		1.6	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	WDB(株)	研究及び事務補助業務に係る人材派遣	1.2	5	73.78%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)メディア総合研究所	翻訳(英文和訳)業務に係る経費	2.8	随意契約	
2	(株)ホンヤク社	翻訳(英文和訳)業務に係る経費	0.84	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 化学情報協会	webコンテンツ利用料	1.6	随意契約	
2	非常勤職員	研究及び事務補助業務に係る賃金	1.1		
3	(株)伊藤サプライ	研究用備品及び消耗品購入料	0.57	随意契約	
4	東日本電信電話	研究事業に係る電話通信費	0.23		
5	(社)日本化学会	研究用図書購入費	0.14	随意契約	
6	富士ゼロックス(株)	研究用複合機保守管理料	0.13	1	39.29%
7	アカデミア洋書(株)	研究用図書購入費	0.1	随意契約	
8	東京センチュリーリース(株)	研究用複合機賃貸借料	0.06	随意契約	
9					
10					